



祝 大石田小学校入学式



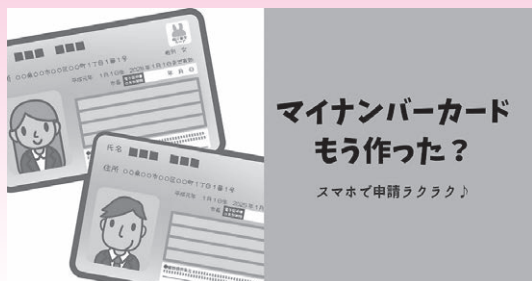
このときだけ、マスクをはずしてパシャリ！（大石田小学校入学式）

◆ 第1回定例会
 （3月3日～12日）

◇ 第1回臨時会
 （3月26日）

持っていますか？マイナンバーカード	2
令和3年度予算が決まりました	4
「町の考えを問う」一般質問7人	10
「追跡」議会映像配信スタート	19
大石田駅の改修を考える	20

マイナンバーカード



普及率が伸びない現状
～その理由は！

町民の方に聞いてみた！



作らない理由

- ▲作ろうと思っているがなかなか機会がない。
- ▲申請に行くのが面倒。
- ▲子どものカードまで作る意味があるのか疑問。
- ▲個人情報カードから読み取られる恐れがあるのではと心配。

作った理由

- 確定申告をきっかけに作ろうと思った。
- 役場の職員に勧められて作った。
- マイナポイントがもらえるので作った。
- 身分証明書として作った。

作ってみたけど…

- ▽もう少しわかりやすく簡単なリーフレットを置いてみては。
- ▽役場の通路での写真撮影は恥ずかしかった。

国が進めるデジタル化は今年9月にデジタル庁を発足し、加速していくことが予想されます。事務作業や申請の効率化は必然で情報社会、またコロナ禍のなか感染防止の意味でも早急に推し進めているようです。

しかし、あまりに急な進め方に地方の困惑は大きいのではないかと思います。マイナンバーカードがなかなか普及しない原因は、持つメリットが少ない、カードから個人情報が流出するのではとの不安感があるようです。

個人情報となるため管理には十分な注意が必要ですが、今後利用できる場面も増えていくことが予定されています。

これらの課題を解決していく普及が進んでいくってほしいと思います。

【記 今野】

持っていますか？



行政業務などの効率化にマイナンバーカードの普及が注目されています。
マイナンバーカードは身分証明書や個人番号の提示をはじめ、税金や社会保険などに関する行政手続きが、このカード一枚で可能になります。
マイナンバーカードの普及率は全国では約24%、当町は20%となっています。

今後の主なスケジュール

2021年10月～

- マイナンバーカードの健康保険証利用開始
※現在医療機関のカード読み取り機普及率が全国で32%

2021年秋（予定）

- マイナポータルで自分の薬剤情報や特定検診情報の確認が可能に
- マイナポータルで自身の医療費情報確認が可能に

2022年から順次

- マイナンバーカードの国立大学での利用促進
- ハローワークカードとしての利用
- 電子版ジョブカードとしての利用
- 建設キャリアアップシステムとの連携
- Android スマホへの一部機能搭載
(2022年度目標)

2024年以降

- マイナンバーカードと運転免許証の一体化
(2024年度末目標)
- 海外からのインターネット投票などマイナンバーカードの海外利用

以下の日時でマイナンバーカード申請・マイナポイント申込みの時間外受付を実施します。

時間外受付は予約制になりますので、希望する日の前日までに窓口までお電話の上、申請者本人がご来庁ください。（平日の開庁時間内に申請される方は予約不要です。）

日 時 令和3年5月14日（金）、28日（金）
午後5時15分～午後7時
窓 口 町民税務課 住民グループ
電 話 35-2111（内線122）



時間外受付はこちらです

そのほか、マイナンバーカード、マイナポイントについては、以下のホームページをご覧ください。
マイナンバーカード総合サイト <https://www.kojinbango-card.go.jp/>

8480万円

一般会計予算

48億7千万円

(前年比9千万円増)



3月 定例会

3/3～3/12

第1回定例会が、3月3日から3月12日まで、10日間の会期で開催され、7人の議員が一般質問を行いました。各会計予算、補正予算、条例の制定、指定管理者の指定、人事案件などを原案どおり可決しました。令和3年度予算は、予算特別委員会に付託、慎重に審議され全予算全員賛成で原案どおり可決されました。

各会計補正予算等
6件

各会計予算
7件

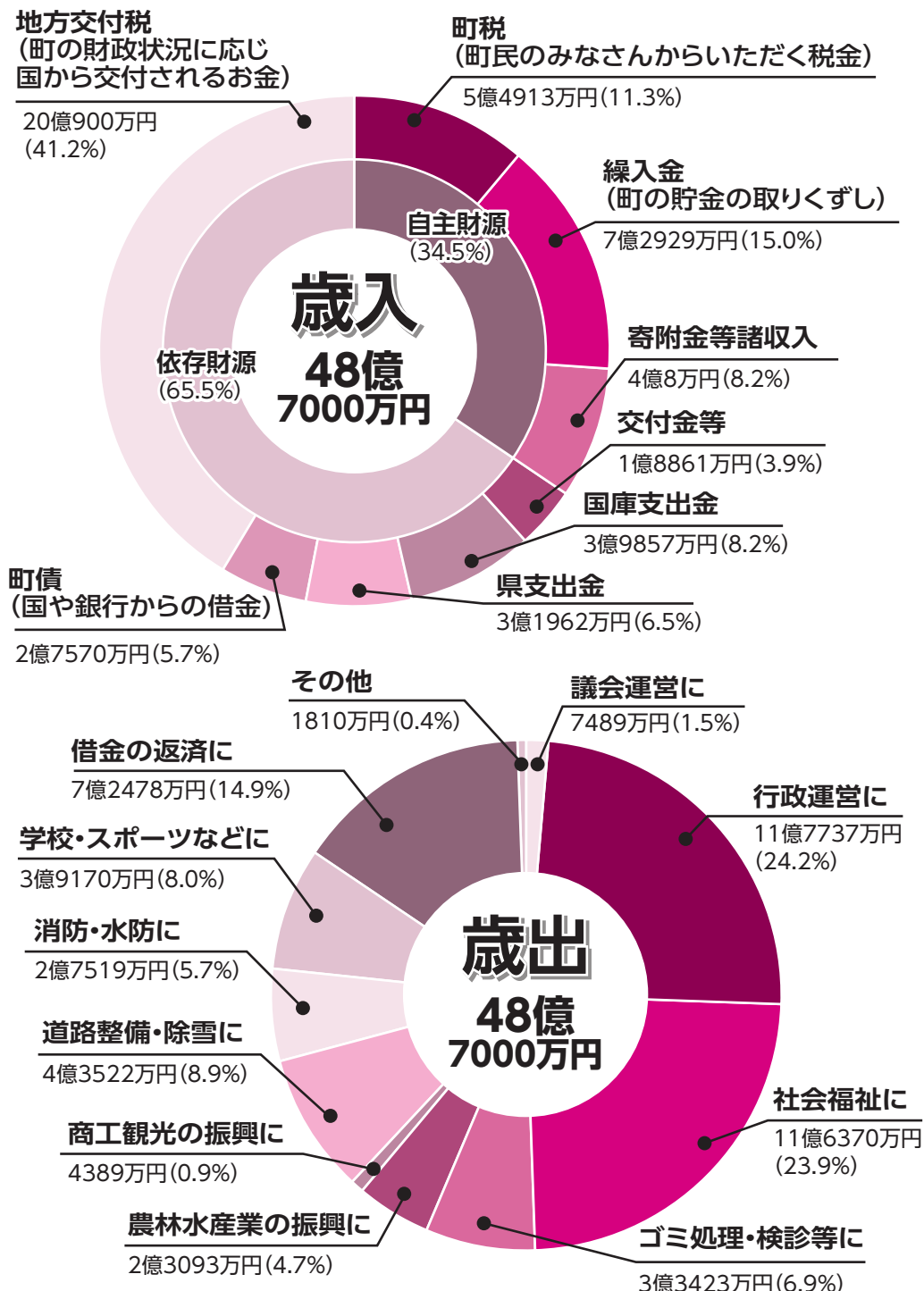
条例制定
6件

指定管理者の指定
23件

人事案件・その他
5件

議員発議
2件

**以上 49件
原案どおり
可決**



総額68億

令和3年度予算

予算の審議は、予算特別委員会を設置し詳細にわたり審査を実施。その結果、全議案について全員賛成で可決しました。

「心豊かに幸せ感じるまちづくり」の実現を目指し、「町民目線のまちづくり」を信条として町民と一緒に力を合わせたまちづくりを進める予算となっています。

令和3年度各会計予算

会計区分	一般会計	特別会計	国民健康 保険	次 年 子 簡 易 水 道	学 校 給 食 事 業	農 業 集 落 排 水 事 業	介護保険	後期高齢者 療 養
予 算 額	48 億 7000 万円	20 億 1480 万円	8 億 560 万円	800 万円	8420 万円	8550 万円	9 億 3800 万円	9350 万円
前年度比	9000 万円	▲1560 万円	▲3280 万円	150 万円	▲610 万円	▲730 万円	3580 万円	▲670 万円

令和3年度目玉事業



結婚新生活支援事業
結婚して大石田町で新生活を始めるお二人に、住宅の購入や、アパートの家賃、引っ越しの経費などに対し補助金を交付します。(60万円)



入学祝金交付事業
今年度の保育園長・小学校6年生・中学校3年生に対して、来年度入学へのお祝い金として支給します。(247万円。年長・1人あたり1万円、小学6年生・1人あたり1万円、中学校3年生・1人あたり3万円)



地域おこし協力隊 新たに4名の隊員を任命
全国各地から4名の新しい隊員をお迎えします。これまでの2名から6名に増え、大石田町のまちづくりのためにがんばっていただきます。(2684万円)



新型コロナウイルス ワクチン接種事業
ワクチン接種のための、医師等への報酬、様々な準備の経費に使われます。かかった経費のすべては、国からお金が来ます。(656万円)

令和3年度予算に期待する

大変厳しい財政事情の中であるが、令和3年度が目玉として上記の新規事業が開始される。

まだまだコロナ禍が収束しない中ではあるが、町民にとって効果のある事業になることを切に願う。

令和3年度予算

予算特別委員会総括審査

現場のデジタル化支援を目玉に!

一般会計予算

【全員賛成】

子育て支援事業

村形 昌一 委員

「にっこひろば」の利用者が落ち込んでいる。日・祝・祭日も開放すべきでは。

町長 コロナ禍の影響も大きい「態勢」なども考えながら検証していく。

部活動指導員

二藤部 冬馬 委員

教職員働き方改革推進事業補助金として一名分予算計上されたが、どのような人材登用を考えているのか。

教育長 経験豊富で教育全般に対しての造詣が深い方をと考えている。

学校給食

小玉 勇 委員

8市町で共同の炊飯施設を運営していくとの事、町の負担金はいくら位なのか。

教育文化課長 今現在、具体的な金額は明示されていない。

村形 昌一 委員

「当町の給食は美味しい」とよく耳にする。地産地消にこだわる点なども含めPRに頑張ってもらいたい。

教育長 実際大変美味しいと思う。「自然薯」を使う時がある事なども含め、上手に紹介していく。

岡崎 英和 委員

地産地消促進事業の県補助金、例年の3割程度まで大きく減額になっている。町のトップとして交渉していくべきでは。

町長 県に対して、しっかり訴えていきたい。

運行業務委託料

岡崎 英和 委員

スクールバスの運行業務委託料だが毎年増え続け直近4年間で420万円の増額になっているが。

町長 時間単位での契約のため増減するのは当然だが、尾花沢市とも契約している業者もあり検証していく。



にっこひろばで、まってるよ～

マイナンバーカード

今野 雅信 委員

現行の制度では、中々普及率が上がらないのが実情、今後の対応策は。

町長 曜日を決めて窓口の時間延長なども実施している。更に検討を進める。

空き家の活用

村形 昌一 委員

地域おこし協力隊の住居として、使える空き家もあるのでは。

町長 そういう考えもありだとは思う。

危険空き家

小玉 勇 委員

解体に40%補助する国の方針も有るわけだが、街づくりの一環として取り組むべきでは。

町長 貴重な税金を使う訳なので、様々な制度を活用しながら進めていく。



大山 二郎 委員長

予算特別委員会において新年度予算の審査を行い、一般会計及び各特別会計とも原案のとおり可決すべきものと芳賀議長に対して報告しました。

厳しい財政状況だが 子育て支援や教育

水中ポンプ

遠藤 宏司 委員

横山の金川に10インチ規格の水中ポンプ1基を増設するが、これで昨年の7月豪雨のような場合、横山本郷地区を水没から守れるか。

町長 排水能力は向上するが、絶対という事は言えない。

自主防災組織

熊谷 富太郎 委員

多くの地区で区長が代表を兼務している。役割も

違うため分けて任命すべきでは。

町長 各地区の自主的な判断結果で町からの指示によるものではない。

総務課長 町内に39の自主防災組織があるが、全て区長が代表者になっている。

ワクチン接種

小玉 勇 委員

虹のプラザを会場に集団接種の予定との事。会場に來られない方への対応は。

保健福祉課長 ワクチンの管理や配送も含め医師会と協議している。

除雪機補助金

岡崎 英和 委員

上限が5万円だが、増額する考えはないか。

町長 潤沢な財源があればそうしたいが、現状は厳しい。

町内業者から購入した場合

合は補助額を増額する等、取り組むべきでは。

町長 担当課と検討をしていきたい。

大石田まつり

岡崎 英和 委員

やむなく中止した後の開催となるが、賑わいを取り戻すには相当なエネルギーが必要になるのでは。

町長 例年でさえ企業協賛など苦労している。当然いつも以上の意気込みで取り組む。
※3月中の質疑です。



今年も中止になりました。残念！

あったまりランド

今野 雅信 委員

経営コンサルに業務委託し1年たったが成果は。

町長 スタッフの意識改革は確実にあるが、なによりコロナ禍の影響が大きい。

副町長 各種データに基づき県内他施設との比較をみても、効果は出ている。

齋藤 公一 委員

町外から来たそば屋のお客様に、共通券のようなものを準備してはどうか。
副町長 既に、各そば屋に入浴割引券を置いてもらい協力を得ている。

プレミアム券

今野 雅信 委員

商工業者が疲弊している、前年度同様の手厚い支援が必要だが。

町長 前年同様にやっていく。

過去最高 3 億円超え！ ずっしり重くのしかかる

一般会計 【全員賛成】

除雪費

岡崎 英和 議員

除雪費が当初予算9300万円から2億5300万円と増大しているが、交付金等はないのか。

町長 毎年のことだが、常に予算は足りない状況。町の実情を訴えて、交付税、特別交付税等を何回もお願いしていく。

二藤部 冬馬 議員

小型除雪機購入補助金5万円は少なすぎるのではないか。

町長 上限を決めた中で補助額。増額は可能であれば考える。

遠藤 宏司 議員

高齢化が進み朝の除雪が大変になっている。村山市では間口除雪をやっているが当町では。

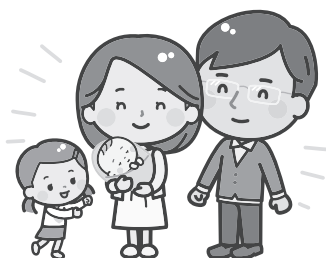
町長 共助を基本にしながら、できる限り住みやすい町にしていく。

子育て支援

今野 雅信 議員

中学校就学応援事業277万円について。1年生と2年生には1万円、3年生には3万円との説明を受けた。これからはどうなるのか。

町長 コロナに関わらず子育て支援を進めていく。



岡崎 英和 議員

出生数が20名に満たないようだが、結婚に至る出会いの場、環境をどう作るのか。

町長 コロナの影響もあり全国的に出生数が少ない。町の事業に加え連携中枢都市圏の中でも模索していく。

高齢者保証人

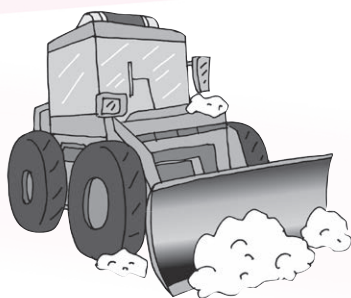
大山 二郎 議員

一人暮らしで身寄りもない場合、入院等に保証人の問題がある。町で制度を考えるべき。

町長 事例を調査しながら検討していく。



今シーズンはフル稼働～お疲れさまでした



除雪費用



改修される大石田駅トイレ

豪雨災害

村形 昌一 議員

農林水産物等災害事業補助金238万円について、どんな補償を受けたのか。産業振興課長 農作物等に補助はなく、水稲は共済、スイカは被害が少なく補償はない。但し、農業施設被害、例えばパイプハウス、農機具、農業用施設に対しては県の補助を受けている。

大石田駅整備

大山 二郎 議員

駅舎の整備に1億8400万円かけ、うち1億4000万円を公共施設整備基金から取り崩すとは単費がかかりすぎるのでは。

町長 当初はトイレ改修から始まったが、新型コロナウイルス感染症対策によって、新しい生活様式に合った空間を要求されている。精査しながら進めていく。

遠藤 宏司 議員

コロナで外国人客も来ない。急ぐ必要はないが、いつ完成するのか。

町長 使用しながらの修繕なので、できる限り短期で工事し令和3年度中に完成させる。

※P20に特別企画記事があります。



7月豪雨で水没した処理場（豊田地区）

介護保険特別会計

【全員賛成】

村形 昌一 議員

介護保険料6300円はそのまま維持していくとあるが大丈夫なのか。保健福祉課長 計算では6300円を若干超えるが、基金を充当して軽減。第8期の3年間は保険料を上げずに進めていく。

農業集落排水

特別会計【全員賛成】

齋藤 公一 議員

豊田地区にある処理場の復旧で3600万円とあるが、いつ始めるのか。産業振興課長 原水ポンプ、機械、電気設備、配電盤等が壊れ、現在応急工事をして運転している。雪解けを待って4月中旬から工事に入りたい。

町の考えを問う

7人の議員が一般質問

今野 雅信 議員

- ◆人口減少対策について
- ◆町のデジタル化について

11 ページ

熊谷 富太郎 議員

- ◆定住促進で人口減少に歯止めを
- ◆歴史民俗資料館の老朽化について

12 ページ

村形 昌一 議員

- ◆シルバー人材センターに行政支援を
- ◆ごみ出し支援に取り組んではどうか
- ◆雪に強い町づくりをどう進めるか

13 ページ

大山 二郎 議員

- ◆0～2歳児の保育料無償化の考えは
- ◆新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について

14 ページ

遠藤 宏司 議員

- ◆子どもの人数だけ保護者の負担が増える町政から、子育てが楽な町政を

15 ページ

小玉 勇 議員

- ◆調停の申立ては怎么样了
- ◆改正公選法施行に伴い公費負担の上限額を定める条例を早急に制定すべきでは
- ◆新型コロナウイルスワクチンの接種は可能な限り早急に

16 ページ

二藤部 冬馬 議員

- ◆豪雪対策の課題は

17 ページ



答弁する村岡町長

一般質問とは…

大石田町の様々な課題等について、議員が町に考えを聞くことを言います。質問内容は議案とは関係なく事前に通告して行います。議席は対面式になっており、町長と向かい合い質問します。

一人当たりの持ち時間は 60 分です。



人口減少対策、どのように取り組んできたのか

今野 雅信 議員

今、子育て支援に力を入れて取り組んでいる

町 長

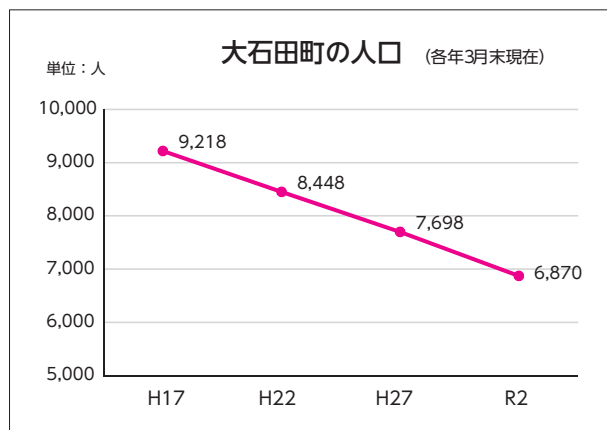
人口減少対策

企業誘致、移住者促進のための対策は。

町長 新幹線や高速道路などのインフラ整備が進む利便性をPRし、課題の雪対策を地方創生の要として解決していく。空き家などリフォームし活用を進めていく。

婚活支援はどのように進めていくのか。

町長 新たに山形連携中枢都市圏ビジョンに盛り込まれた婚活イベント等



人口減少が止まらない

の情報共有、さらにはボランティア仲人活動の充実を図る「婚活推進事業」もスタートする。町も新たに「結婚新生活支援事業」を行っていく。子育て支援に力を入れていくようだが今後は。

町長 出産祝金、インフルエンザ予防接種費用の助成、18歳までの医療費無料化等実施してきた。新たに入学祝金交付事業を創設し支援していく。祝金や助成金などの現金支給より必要な現物を支給してみたい。

町長 現物の支給も良い事と思うが、必要とする現物が多様化しているのので一概にはできない。子育てしている親、特に女性への支援を。

町ではどのようにデジタル化を進めていくのか。

町のデジタル化

町長 デジタル化の目的は町民の利便性の向上であり、行政手続きやオンライン化は重要である。行政デジタル化の基盤としてもマイナンバーカードの普及や押印見直しを進めていく。



窓口の様子



「移住のススメ」パンフ
少しでも来てもらえれば…

年々町の人口は減少している。子連れ等の転入者は何組か。
町長 転入者は年平均133人程度。その中で子ども同伴等の転入件数はUターンなのか、それ以外なのかかわからないため統計資料としてはない。
「移住者のススメ」というパンフレットがあるが、どのように活用しているのか。町内の全世帯に配布してはどうか。

定住促進

まちづくり推進課長
町内への配布はしていない。都内での移住セミナーや県のイベントの際に配布している。
移住の問い合わせは何件ぐらいあるのか。
町長 平成29年から4年間で81件ほどの問い合わせがある。
今後の施策は。
町長 相談があった場合は、内容に応じて移住に結びつくような対応を心がけるよう指示している。



定住促進で

人口減少に歯止めを

熊谷 富太郎 議員

移住に結びつくよう

相談に応じている

町長

歴史民俗資料館

数年前に除雪作業中の転落事故があった。その後の防止対策は。

教育長 事故再発防止策として、屋根に命綱用の金具を取り付けている。除雪を行う際は、細心の注意をもって作業にあたるよう指示している。

資料館に県道より入館できるような考えは。

町長 今のところ考えていない。

資料館の改修、建て替えの考えは。

教育長 昭和53年5月の開館以来、企画・特別展等の展示をしている。資料館の維持・管理については、長寿命化を基本にして長く利用していきたい。



今年も充実した企画でお待ちしています



高齢化社会の中核に シルバー人材センターを

村形 昌一 議員

活力ある地域社会づくりを 目的に事業をしている

町 長

現状をどう把握している。
町長 現在は159人の会員が在籍し、高齢者の健康増進と生きがいの充実、さらには社会参加の推進、地域社会づくりに寄与してもらっている。
コロナ禍で経営が厳しいようだ。
町長 今後は経営状況を勘案し、協議しながら支援に努める。
他市町に比べ支援額が少ないようだ。
町長 県と町で290万円の支援となり相応と思う。

シルバー人材センター



シルバー会員～まだまだ現役！
(障子貼り作業の様子)

会員拡大など町でサポートできないか。
町長 要望があればできるだけ支援していきたい。

いみ出し支援

高齢者や障がい者に支援する自治体が増えている。当町でも取り組んでは。
町長 町民からも要望をいただいている。制度化に向けて検討していく。
どのような形にするのか。
町長 共助の果たす役割が重要と考える。
どう進めるのか。
町長 社会福祉協議会やボランティア関係団体などと幅広く議論していく。

雪に強い町づくりを

今年の大雪で消雪道路の雪が解けない状況があった。原因は。

町長 散水型はポンプの不具合や大量降雪に対応できず、修繕できない故障箇所もある。無散水型は能力に限界があり、今シーズンは何度も限界を超えた。
排雪が進まない原因は。
町長 道路除雪の合間の排雪はスムーズに進まない。



消えない消雪道路（佐田町）

始発電車の時間前に主要道路の除雪をできないか。
建設課長 道路除雪のめどは朝6時半までで、豪雪の場合は難しい面がある。
鷹巣地区での共助の除排雪はどうなったのか。
町長 ボランティアの部分が大きい。来年に向け話し合いをしていく。
流雪溝整備は国にどう訴えていく。
町長 雪は災害だという観点から新しい形で導水事業の話をしていきたい。



保育料～無償化ならないの？



0～2歳児の保育料

無償化を

大山二郎 議員

予算化していないので不可能

町長

保育料無償化

県の新年度予算で0～2歳児保育の段階的無償化の補助をあげている。子育てしやすい町として無償化すべきと思うが。

町長 県が、「所得階層の第3区分と第4区分の保育料の半分を助成するので、残りの半分は市町村で判断するように」とのことだが、すでに令和3年度予算編成は終了しており、半分为助成するにしても予算化していないため不可能だ。

現在の入所者で計算するといくらになる。

保健福祉課長 285万円程度になる。

「子育て支援に力を入れている」と言われる町長なら、是非やっていただきたい。

町長 まだ、制度設計も支給開始時期も示されていない内容なので、見極める必要がある。

町長 今後、半分の助成については、県内市町村の動向を注視しながら検討していく。

ワクチン接種について

現在不確実なところが多いと思うが、今議会から議会のネット配信も始まることから、情報媒体の一つと考え質問する。

アナフィラキシー等、副反応が出た場合の対応は。町長 万が一に備え、医療器具や医薬品等を準備、医師立会いのもと、万全を期す。

が、結果は。

町長 調査対象2088世帯の回答率は89%と高く、内80%が接種すると回答。65歳以上では85%と高い接種率となる予想。

接種方法と場所は。

町長 町の医師会と協議中だが、接種方法は集団接種、場所は「虹のプラザ」にしたい。

町長 新しい生活様式の実践は継続、緊急事態宣言の対象地区への不要不急の往来自粛、会合は3密を避け、会食も少人数で短時間を守ってほしい。また、国県の財政支援を有効に活用して支援していく。感染を防止し、いち早く収束させるため、多くの町民にワクチン接種を行っていただきたい。



リハーサルは万全！



子育ての負担が少ない町を

遠藤 宏司 議員

多様な支援施策を行っている

町 長

国民健康保険
国民健康保険税の子どもの均等割の軽減を目指す考えはないか。
町長 国民健康保険法の一部改正の法案が可決成立すれば、令和4年度から、対象が未就学児と限定されるが均等割額の軽減が図られる。

国民健康保険



いただきまーす

保育料無償化をめざせ
0～2歳児までの保育料の軽減を図り、段階的に無料化までの具体策を示せ。
町長 無料化への検討はスタートラインにいたばかり。県のスケジュールも確定していないので、これから検討することになる。現時点では具体策を示すとはできない。
進めていく方向は。
町長 まずは財源をどうするか検討していく。

保育料無償化をめざせ

給食費も統一した基準で

学校給食費の保護者負担軽減に着手する考えは。
教育長 給食費の賄材料費については、保護者負担とされているので従来どおりと考える。
学校給食は教育の一環という考えがある。全国的に対応がバラバラで不公平だと思うが。



本当に美味しい給食！

教育長 当町において給食費の補助は、将来を見通した財源確保の問題がある。他の支援策として、入学祝金を始めるなど多様な支援策を行っている。
米飯代の一部や第3子にかかる給食費の一部や全額などの助成は。
教育長 今後、値上げするようないことがあれば、値上げした部分に対しては検討する。現状では時期尚早と考える。



山形地方裁判所



調停は互譲により
実情に即してとあるが

小玉 勇 議員

違約金は契約に基づくもので
安易に妥協しない

町 長

民事調停

昨年11月に申立てた調停
はどうなったのか。

町長 調停の申立ては、
町が請求した違約金を相
手方が期限まで納入しな
かったため。目的は違約
金の全額回収である。契
約に基づくものであり安
易に妥協し合意すること
はできない。

現在はどうに進んで
いるのか。

町長 3月8日は2回目
の調停期日だった。非公
開なので発言はできない。
弁護士に任せている。

不調に終わったらどうす
るのか。

町長 訴訟することにな
ると思うが議会の議決が
必要。

(注)

3月12日議会の議
決後、(株)山形建設、
(株)本間建設を相手
に山形地方裁判所
に提訴することに
なりました。

公職選挙法改正

議員のなり手不足が深刻
ななか、改正公職選挙法
が施行となった。町はど
うするのか。

町長 12月12日に施行さ
れたことにより町村長選
挙、町村議会議員選挙に
選挙公営制度が確立した。
条例で定めることにより、
選挙カーやビラ、ポス
ター作成が公費負担でき
ることになる。

選挙で70万1千円、議員
選挙で67万5千円となる。
仮に議員選挙に10人立候
補した場合675万円の
公費負担となり、すべて
一般財源となる。
条例の制定はいつか。

町長 上限額を算定する
と候補者一人あたり町長

公費負担はどれほどにな
るのか。

町長 上限度を算定する
と候補者一人あたり町長



公費になるのか？



豪雪対策の課題は

二藤部 冬馬 議員

しっかり検討し、
来シーズンに生かす
町 長

除排雪対策

年末より大変な大雪に見舞われたが、除雪・排雪等の対策はどうだったか。町長 除雪は合計19台の機械で行っており、降雪状況を確認し出動することになっている。今シーズンは、出動基準に達しない日でも、道路の幅だし等を実施している。しかし「車道が狭い」「いつもより除雪が遅い」「深夜の除雪作業がうるさい」等のクレームが多数寄せられたのは事実。除雪機械等の設備や人的体制、予算も限界がある。できうる限りの対応は行なったつもりだが、除雪全般について検証し、来シーズンに生かしていく。



歩道に落ちた！
(令和3年1月12日撮影)

町の玄関口としての大石田駅。駅前の除雪に際してできた雪山は、通学路に落雪し、観光客や通行者の安全が確保されていない。美しいものでもなく、残す必要はないと考える。町長 例年は雪灯ろう街道イベントなどにより冬の観光の一つとなっている。大きな雪山を楽しむ観光客もいる。朝夕の交通量が多い中、高い雪壁の影響で見通しが悪く、事故がいつ起こってもおかしくない状況。来年度に向けてどうするか強く検討を。町長 危険が及ぶところに関しては対処するが、予算がない中、今年度は残念ながら雪山を残すしかない。

通学路の安全対策

通学路の安全等、学校における対応はどうだったか。教育長 安全を考えて、バス通学の子どもたちを駅前から歩かせるといった取り組みは中止にした。

除雪・排雪等の財源の確保も大きな課題だが。町長 積雪が210センチに至ったときの状況など、大石田の雪の現況を説明し要望している。新しい交付金のあり方なども含めて強く訴えていく。

空き家の雪対応

空き家の雪の状況はどうか。町長 積雪や降雪などで危険な状況となっている空き家が何軒あった。所有者に連絡して対応をお願いしている。現在のところ放置空き家が原因となる被害の報告はない。

周りをしっかり見て、危険なところは避けるという指導も続けている。今年度、雪による事故等はない。



いつまで残る？汚れた雪山
(大石田駅前・令和3年3月4日撮影)

請 願

「安心・安全で、ゆきとどいた教育の実現につながる30人学級」の実現を求める請願

全員賛成

- ◆請 願 者 北村山教職員組合 執行委員長 植 松 保 信
- ◆紹介議員 遠 藤 宏 司
- ◆請願理由 コロナ禍の中で、子どもも学校も多くの不安と心配を抱えています。新型コロナウイルス感染防止対策で、学校教育の現場でも身体的距離の確保が重要です。学校とは一人ひとりの子どもとじっくり向き合い、きめ細かな指導をすることが大切であり、現場からは少人数学級実現の要望が強く出されています。ついては、文教関係予算を増額し30人学級実現に向けて踏み出すよう、国に対し意見書の提出を求めるため請願いたします。



➡ **請願を採択し国に対し意見書を提出！**
安心・安全で、ゆきとどいた教育の実現のために
早急に30人学級の実現を求める意見書

提出先

内閣総理大臣
財 務 大 臣
文部科学大臣

人権擁護委員の推薦について

伊藤絹枝さん（横山）を人権擁護委員として推薦することに全員が賛成しました。
任期は令和3年7月1日から3年間。

人権擁護委員の推薦について

玉谷正弘さん（白鷺）を人権擁護委員として推薦することに全員が賛成しました。
任期は令和3年7月1日から3年間。

除排雪費関連予算等を増額補正

第1回 臨時会
3/26

議案第46号 令和2年度大石田町一般会計補正予算（第12回）

○4億8千万円補正増により予算総額74億4580万円に

- | | |
|-----------------------|----------------|
| ・道路除排雪等業務委託料 | 約6,000万円【増額補正】 |
| ・新型コロナワクチン接種体制確保事業 | 約100万円【繰越明許】 |
| ・違約金請求事件にかかる委託料及び償還金等 | 【債務負担行為】 ほか |

ご 連 絡

例年、開催しております議会報告会は、今年度4月に行いません。
開催は秋ごろを予定していますので、再度ご連絡します。

追跡! あれはどうなった?

議場のインターネット配信開始!



マイクもカメラ操作もボタン一つで

令和3年3月定例議会から議場のインターネット配信が実現しました。議会中継のサイトにアクセスしていただければ、パソコンやモバイル機器等で視聴することができます。

町政がどのような方向に向かっているのか、広く関心を持っているのだから、また、若者が政治や議会に興味を持っていたら、ただの機会になればと思っています。

大石田町議会としても「開かれたわかりやすい議会」を目指して今後も精進してまいりたいと思います。

【記 二藤 部】

町民の一言

古希を過ぎ、自宅パソコンにて町議会を視聴できること幸せに思います。質問する議員の先生、応える町長、補足説明の担当課長の答弁が映像から熱意が感じられます。

しかし声（音響）が聞き取りにくく疲れました。

同じシステムでの近隣市町の配信はよく聞き取れたので調整願います。

70代 男性（横山地区）

4月7日、町内全ての小中学校で入学式が行われました。

表紙の写真は、大石田小学校の様子です。コロナ禍のため、マスクを着用しての入学式でしたが、集合写真のときだけはマスクをはずして、新入生の期待に満ちた顔を見ることができました。

表紙の写真



議案の採決も電子採決になります

議会の映像配信を行っています。



◆次の定例会は

6月11日(金)～6月16日(水)の予定です。

- 感染症の拡大予防のため、議場での傍聴はマスク着用のうえお越しください。熱のある方、体調の悪い方はご遠慮ください。
- 議会の映像配信は、パソコン・スマートフォン等で手軽にご覧になることができます。
- 町のホームページからか、上記のQRコードからアクセスできます。
- 3月定例会の映像もご覧になれます。

問い合わせ先 大石田町役場 議会事務局 電話 35 - 2111 (内線 311)

特別企画

大石田駅の改修を考える



近隣の方のご意見

Q大石田駅に必要な物は

- ・ATM ・薬局
- ・たばこ販売（多種類）
- ・ゴミ箱（ポイ捨てが多すぎる）
- ・ベンチ（外にも）

Q大石田駅について思うこと

- ・内外とも暗い
- ・もっと明るくしてほしい
- ・広場に木やベンチ（休む場所）
- ・冬の雪山は汚い



暗くて狭いトイレ

大石田駅は平成11年に新しくなり、新幹線が停車するようになると乗降客が増加した。新型コロナウイルスが流行する前には、銀山温泉目当てのインバウンド客が増大、駅に入りきれないほどの観光客が集まった。それに伴い、トイレの狭さ、個数の少なさが問題視された。今年度はトイレ問題の解消に向け、トイレと駅舎内の全面改修が計画され、新型コロナウイルス防止策として、3密を避けた作りになるよう計画されている。



だいぶ古くなったは～



段差は不便

駅の利用客と近隣の方にアンケート

Q改修が必要な場所は

トイレ……………80%	観光案内所……………50%
売店……………54%	待合室……………59%
ふうりゅう……………52%	

議員からひびく

大石田駅舎ができてから22年目、今年度、内装が大規模改修される。

新型コロナウイルス対策として、3密にならないような対策と、狭くて不評だったトイレの改修が行われる。ワクチンが接種され、また以前のようにインバウンドのお客様をはじめ、多くの利用客が安全に、快適に過ごせる空間ができることを願うが、大石田町の玄関口として利用者に接し、駅舎内で働く人たちにしても、快適に笑顔で働ける環境整備も必須である。

【記 大山】

■広報常任委員会

委員長	岡崎 英和
副委員長	小玉 勇
委員	二藤部冬馬
委員	今野 雅信
委員	大山 二郎



【記 大山】

令和2年度は、新型コロナウイルス騒動に始まり、最上川の未だかつて無い豪雨災害に見舞われ、年末からの大雪と、災害続きの年度となった。除雪費は、過去最高額の3億円超え、町民の生活を守るためとはいえ、町の財政には大変な痛手。

令和3年度も、新型コロナウイルス騒動は収まらず、感染者が増えつつある。これからワクチン接種が始まり、任意とはいえ、できるだけ多くの方にワクチンを接種していただき、安心して暮らせる日がはやく訪れることを願う。

編集後記